

北海道新聞 2010 年 4 月 14 日（水）

<参院選の投票所 バリアフリーに>

民主に NPO 要望へ

札幌の NPO 法人「ホップ障害者地域生活支援センター」は 14 日、国会内で民主党に対し、7 月の参院選で障害者や高齢者の参政権が妨げられないよう、投票所のバリアフリー化などを求める要望書を出す。

要望は バリアフリー化できない投票所には呼び出しボタンなどの代替手段を講じる、視覚、身体障害者らが投票所に行く際の移動支援を行う、選挙広報の点字版などの内容充実などを求める内容。民主党の海江田万里選対委員長代理に面会し、提出する予定。

同会の竹田保代表理事は「障害者政策をきちんと考えてもらうきっかけになれば」と話している。